

## 「生協の運転業務の使命書」

### 1. 使命書作成の背景、目的について

- ・私たち生活クラブの配送事業および関連業務に運転者としてかかわる全員は、2017年5月12日地域の将来あるご子息のいのちを奪う人身死亡事故を経験しました。
- ・今回、事業継続及び地域の信頼にかかわる重大な事故を起こしたことに對し、この事業の存続する間、人身死亡事故の重大さを忘れることなく生協の配送のルート業務と関連業務に携わるため、今回「使命書」として公表し事故の撲滅の決意を内外に明らかにします。

### 2. 私たちが行う配送等の活動は、年々安全運転環境の面で厳しさを増しています。

- ・車を中心として利便性を求める動きは年々加速し、それに合わせて自転車および高齢者等の交通弱者を巻き込む事故は増加する傾向にあります。
- ・私たちが活動する地域でも車両の運行に合わせた住宅の造成やデザインが年々取り入れられ、こうした交通弱者をめぐる安全確保および安全運行の環境は厳しくなっています。
- ・しかしながら地域では年齢や生活上の様々な制約から生協の配送を必要としている方も増えており、私たちの果たす役割もまた多様な内容を求められています。
- ・このため、日々の業務をとおして得られた運転技能と交通安全運行の環境のギャップに對し常に怠ることなく不足技能を補うとともに、地域内運転者としての支援意識をより高めることが求められています。

### 3. 交通弱者に対する地域内運転者としての以下の使命と自覚をもって業務にあたります。

- ①エンジン起動から終業帰宅までの間、私たちは地域の交通弱者が安全に行動できるようにその模範となる運転を実行します。
- ②そのため地域内で日々発生する「交通弱者を巻き込むおそれのある道路、交通環境」の早期発見と事故に巻き込まない運転・運行技能の取得と実行力のある運転を常に実践します。
- ③私たち生協車両の運転者は、そのため必要となる運転技能の保持と運行技能の向上に職場をあげて努めることで、地域の交通弱者を事故に巻き込まない運転の模範事業者となり、交通事故による悲劇を起こさない模範運転従事者となります。
- ④生活クラブはこうした努力をもって交通弱者を巻き込む事故を撲滅するとともに、今回の事故により失った地域の方々の信頼の回復に努め、地域の方々と力を併せてすべての地域の方々にとって安全な地域づくりに貢献します。

2017年6月12日第11回通常総代会  
生活クラブ生活協同組合代表理事専務 立石昭彦